

# ディーラー向けシステムを再構築 顧客との商談でiPad活用を促進

## 端末管理にMobileIronを採用、構築・運用をNSSOLが総合支援

### 背景

ディーラー向けシステムを再構築して、自社ファイナンシャルサービスの競争力を高める。PCに加えてディーラーが導入する「iPad」を新システムの端末として活用可能にするため、端末管理の仕組みを新たに用意したいと考えた。



フォルクスワーゲン・ファイナンシャル・サービス・ジャパン株式会社  
IT部  
マネージャー  
安生 浩氏



フォルクスワーゲン・ファイナンシャル・サービス・ジャパン株式会社  
IT部  
福元 雄介氏

### ソリューション

管理機能の豊富さ、デバイス証明書によるセキュリティ強化などの要件を基に、MDM製品として「MobileIron」を採用。同製品の構築から運用までを総合的に支援できる新日鉄住金ソリューションズをITパートナーに選択した。

### 成果

全国のディーラーが導入するiPadが予定通り一元管理可能になった。2013年4月時点で管理対象端末数は900台に上る。端末のセキュリティ設定や新システムへのリンク設定が管理コンソールから効率的に実施できる。

### ディーラー向けシステムを再構築してiPadへ新たに対応

「フォルクスワーゲン」「アウディ」「ベントレー」「ランボルギーニ」の4ブランドにわたる各ディーラーに、ローンなどのファイナンシャルサービスを提供するフォルクスワーゲン・ファイナンシャル・サービス・ジャパン。同社はディーラーに、支払総額見積もりやローンシミュレーションなどを支援するシステム「EVAS（イーバス）」を提供している。

同社がEVASの再構築プロジェクトを開始したのは2012年である。新システム「EVAS NEXT」では、対応端末としてPCに加えて、米アップルのタブレット「iPad」も活用可能にし、顧客との商談をこれまで以上に支援することを目標にした。iPadは各ディーラーが用意する方法を採用したが、セキュリティを高めるため、MDM（モバイルデバイス管理）システムを新たに導入することが不可欠になった。

### MDMシステムの構築から運用までをNSSOLが総合支援

同社は複数のMDM製品を比較検討。管理機能の豊富さ、セキュリティ強化に欠かせないデバイス証明書の配布、自社システムとして構築可能で社内システムと連携しやすいなどの要件を基に、ドイツ本社の推奨でもあった「MobileIron」を選択。同製品の代理店の中から、24時間対応のユーザーサポートを含め、構築・運用を総合的に支援できる新日鉄住金ソリューションズ（以下、NSSOL）をITパートナーに選定した。

NSSOLは2カ月弱という短期間でMobileIronのシステムを構築。予定通り、2013年1月のEVAS NEXT稼働開始から、ディーラーが端末としてiPadを導入できる仕組みを整えた。MobileIronは、全国のフォルクスワーゲンおよびアウディの両ディーラーが店舗内および出先で活用するiPad約900台を一元管理している。

### ディーラーがBYOD的に用意したマルチキャリアのiPadが使用可能に

MobileIronによってEVAS NEXTでは、各ディーラーがBYOD（ブリングユアOWNデバイス）的に用意したマルチキャリアのiPadが使用可能になった。管理下の全端末にはデバイス証明書が自動配布され、証明書で認証されないiPadは新システムを利用できない。これにより大企業のセキュリティポリシーでは不可欠な二要素認証を一元的に実現している。端末における新システムへのリンクも自動設定した。紛失・盗難発生時も、証明書の遠隔消去やリモートロックで不正利用を防止できる。

今後はEVAS NEXTに関する他のソフトウェアを配布するなど、ディーラーの支援ツールとして積極的に活用していく。また、MobileIronは、MAM（モバイルアプリケーション管理）機能も備えており、iPadアプリを安全かつ効率的に配信できる。

## Key to Success

フォルクスワーゲン・ファイナンシャル・サービス・ジャパンが新システムEVAS NEXTの端末として米アップルのタブレットiPadを追加した背景には、顧客との商談における支払総額見積もりやローンシミュレーションなどを、より洗練した方法で効率的に支援する仕組みをディーラーへ提供し、自社ファイナンシャルサービスの利用を一層促進する狙いがあった。

IT部 マネージャーの安生浩氏は、「ディーラー様ではEVAS NEXTが商談時に欠かせないツールとなっていて、このシステムの先進性、使いやすさが、当社の金融サービスを選択する理由の一つになっています」と語る。

IT部の福元雄介氏は「iPadを端末に利用できれば、ディーラーの営業担当者が顧客と対話しながら、支払総額見積もりやローンシミュレーションを行えます。iPadを使った先進的な商談を自動車業界でいち早く実現することで、ブランド力のさらなる向上も期待できます」と語る。

一方で、iPadのように持ち運んで利用しやすい端末は、紛失・盗難、不正利用といったセキュリティリスクがPC以上に大きい。

対策としてフォルクスワーゲン・ファイナンシャル・サービス・ジャパンは、ディーラーが用意したマルチキャリアのiPadを一元管理するMDMシステムの導入を決定。要件を基に、MDM製品としてMobileIronを選定するとともに、24時間対応のユーザーサポートを行う総合力などから、ITパートナーにNSSOLを選択する。

「MDMシステムの構築から運用までをトータルで支援いただけるとともに、24時間365日のシステム監視・運

用サービス「EMERALD（エメラルド）」を展開している実績があること、ユーザーサポートの料金体系が我々の用途にマッチしていたことなどが決め手になりました」（安生氏）。

### MDMシステムを2カ月弱で導入 NSSOLが構築・運用を総合支援

福元氏は「EVAS NEXTの稼働に合わせて、MDMシステムは2カ月弱と短期間で構築する必要がありました。別のITベンダーが構築した認証サーバーとの連携には時間がかかりましたが、NSSOLは技術的な課題の解決へ真摯に取り組み、予定通りMDMシステムを稼働させました」と振り返る。

EVAS NEXTの環境では、ディーラーがiPadをMobileIronの管理下に入れると、あらかじめ決めた設定が端

末に対して行われるとともに、デバイス証明書が自動的に配布され、高いレベルのセキュリティが実現する。

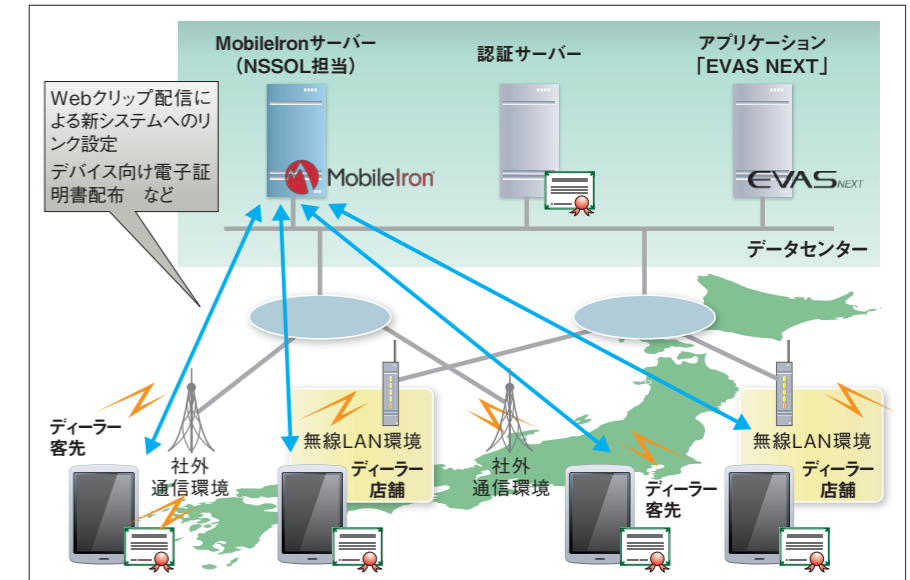
安生氏は「証明書がない端末ではそもそもEVAS NEXTのログイン画面にアクセスすらできません。外部調査機関もそのセキュリティレベルの高さを評価しています」と述べる。

同社は今後、ディーラーがさらにiPadを活用しやすくする施策を検討している。

「現状では、WebアプリケーションであるEVAS NEXTへのリンクをMobileIronで端末に配布していますが、今後はEVAS NEXTに関する他のソフトウェアを配布するなど、ディーラーの支援ツールとして積極的に活用していきます」（福元氏）。

安生氏は「当社は新しいシステムを今後も構築していきます。NSSOLには、これまで以上に革新的な提案をお願いしたいと思います」と述べる。

### ■フォルクスワーゲン・ファイナンシャル・サービス・ジャパンが導入したMDMシステムの概要



「EVAS NEXT」はフォルクスワーゲン・ファイナンシャル・サービス・ジャパンが提供するディーラー向けシステムの名称

#### ■コアテクノロジー

MDM（モバイルデバイス管理）、Webクリップ配信、電子証明書、タブレット

#### ■システム概要

- サーバー：VMware vSphereによる仮想化環境
- MDMソリューション：MobileIron
- タブレット：iPad×約900